

第131回愛知県農業祭献穀事業 お田植祭

お米を育て宮中へ献上します

JAあいち海部は5月16日（火）、弥富市内のJAあいち海部総合支援センターで第131回愛知県農業祭献穀事業のお田植祭を執り行います。

献穀事業とは、地域内で「斎田」を決め、そこで収穫された米を宮中に献上することで五穀豊穰を祈り、自然の恵みと勤労に感謝を示すものです。明治25年から続く伝統行事で、毎年県内のJAが持ち回りで事業を執り行っています。当JAが担当するのは平成5年以来30年ぶり。献穀者は当JA組合長の平野和実が務め、「あいちのかおり」を献穀します。

当日は斎田に献穀者、主催者、来賓が田植えを模擬的に演じる「お田植の儀」を行った後に、早乙女12名が太鼓の音に合わせて実際に田植えを行います。



今回献穀事業を執り行う斎田



昨年JAあいち尾東で行われたお田植祭の様子



4月18日に開催した播種祭

【献穀事業スケジュール】

2月13日(月)	地鎮祭	斎田となった土地の神を祀り、豊作や神事の無事を祈ります。
4月18日(火)	播種祭	一升枧に入ったお米の粃を斎田に播き、苗の成長と豊作を祈ります。
5月16日(火) 午前11時～	お田植祭	田植えを演じ、稲の豊作を祈願します。行事の中では「お田植えまつり」も行われ、特別な衣装を着た早乙女たちが田植えを行います。
10月6日(金) 午前11時～	刈穂祭	「刈穂の儀」にて成熟した稲の刈取りを行い、「脱穀の儀」で献納の無事を祈願します。
10月17日(火)	選別式	献納をするため、お米の割れや濁りがないか選別します。
10月～	新嘗祭献穀献納式	11月に執り行われる新嘗祭に向け、収穫した「あいちのかおり」一升を献納します。

【メディア対応について】

日時：5月16日（火） 10時30分～

場所：愛知県弥富市鍋平3丁目45-1（総合支援センター北側圃場）

＜お問合せ先＞取材にお越しいただける際には、事前にご一報ください

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：藤原）TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：https://www.ja-aichiama.com/